

4 疾病予防対策の促進 2（成人保健）

壮年期から高齢期の市民等を対象に、日常における生活習慣の改善や老後における健康の保持を図るため、健康手帳の交付、健康教育、健康相談、健康診査等の成人保健事業を推進する。

(1) 健康手帳の交付（昭和58年度開始 予算：227千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

【事業の目的・内容】

健康増進法に基づく健康手帳交付事業として、特定健診・保健指導等の記録、その他健康の保持のために必要な事項を記録し、自らの健康管理に役立てるとともに、適切な医療を受ける指針として活用することを目的に交付している。平成20年度の医療制度改革に伴い、根拠法令が変更になったことから健康増進課等で対応する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法第17条第1項 ※老人保健法第13条 (~19年度)	健康増進課（健康診査グループ、保健センター） 保健福祉総務課保健福祉相談担当（中央部・東部・北西部・南部） 河内・上河内地域自治センター（保健福祉課保健グループ） 高齢福祉課（相談支援グループ） 国保年金課（国保給付グループ）

《実 績》

	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	40-74	75-	40-74	75-	40-74	75-	40-74	75-	40-74	75-
男性	626	33	567	27	599	10	547	18	576	14
女性	3,073	58	2,941	36	2,771	22	2,579	31	2,596	32
計	3,790		3,571		3,402		3,175		3,218	

(2) 健康教育

① 腎臓病予防講座（平成10年度開始 予算：202千円 国1/2, 市1/2）

【事業の目的・内容】

世界腎臓デーが定められている3月にあわせ予防講座を開催し、効果的にCKDの認知度向上を図るとともに、腎臓病に関する正しい知識を普及し、腎臓病の発症者の抑制を図る。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項	健康増進課健康づくりグループ

《実 績》

年度	実施回数	参加人数
平成22年度	1日 年1回	117人
平成23年度	1日 年1回	85人
平成24年度	1日 年1回	76人
平成25年度	1日 年1回	97人
平成26年度	1日 年1回	103人

② 糖尿病に関する講座・講習会（予算：376千円 市医師と共催 国1/2, 市1/2）

【事業の目的・内容】

「第2次健康うつつのみや21」計画の重点分野である糖尿病対策のひとつとして「糖尿病患者の発症及び合併症の減少」を目標に、医師等による講話等を通して、糖尿病や糖尿病合併症に関する正しい知識の普及や糖尿病予防に必要な生活習慣改善を支援する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項	健康増進課健康づくりグループ

《実績》

ア 糖尿病合併症予防講習会（平成14年度開始）

年度	内容・講師	参加者数
平成22年度	講演 「健康な生活に必要なお口の健康」～歯周病と全身の関わりについて～ 獨協医科大学口腔外科学講座教授 今井 裕 氏 「糖尿病の患者さんで、注意していただきたい肺の感染症とは？」 獨協医科大学内科学 呼吸器・アレルギー内科 准教授 福島康次 氏	76人
平成23年度	講演 「糖尿病と狭心症・心筋梗塞」 自治医科大学循環器内科 教授 勝木 孝明 氏 「知らないで損！糖尿病とたばこの意外な関係」 栃木県立がんセンター呼吸器内科 医長 神山 由香理 氏	89人
平成24年度	講演 「糖尿病の合併症例の実際」 済生会宇都宮病院糖尿病・内分泌内科診療科長藤田延也 氏 「糖尿病～その影にひそむ血管合併症～」 獨協医科大学 内分泌代謝内科 講師 鈴木 國弘 氏	111人
平成25年度	講演 「糖尿病合併症と血糖値・HbA1c」 自治医科大学附属病院内分泌代謝科 准教授 長坂昌一郎 先生 「糖尿病薬の種類と特徴 ～あなたの薬教えます～」 医療法人社団友志会 石橋総合病院 副院長 笠井貴久男先生	64人
平成26年度	講演 「カロリーと塩分を控えても美味しい料理法」 ホテル東日本宇都宮 総括総料理長 相澤 敬一 先生 「もう一度基礎から学ぶ糖尿病講座～糖尿病合併症ってなんですか～」 済生会宇都宮病院 糖尿病・内分泌内科 診療科長 藤田 延也 先生	94人

イ 糖尿病予防講座（平成17年度開始）

年 度	実施回数	参加人数
平成22年度	1日間 1回	55人
平成23年度	1日間 1回	55人
平成24年度	1日間 1回	50人
平成25年度	1日間 1回	39人
平成26年度	1日間 1回	48人

⑤ 糖尿病食事療法教室（平成20年度開始 予算：281千円 国1/2，市1/2）

糖尿病に関する正しい知識の習得や、糖尿病の発症及び合併症予防に必要な生活習慣（特に食習慣）の見直し改善を図ることを目的とし、管理栄養士による集団教育と個別相談を併用した教室を実施する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項	健康増進課健康づくりグループ

《実績》

年 度	実施回数	参加延人数
平成22年度	5日間1コース 4回	48人
平成23年度	5日間1コース 5回	66人
平成24年度	5日間1コース 6回	63人
平成25年度	5日間1コース 6回	56人
平成26年度	3日間1コース 6回	75人

⑥ 地区における健康教育

(昭和29年度開始 健康増進課予算：357千円 国1/3, 県1/3, 市1/3
高齡福祉課予算：536千円)

【事業の目的・内容】

生活習慣病の予防その他健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより、「自分の健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的とする。65歳以上の高齡期世代に対しては、高齡福祉課の介護予防事業と連携を図り、実施する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項 介護保険法 第115条の44第1項	保健福祉総務課保健福祉相談担当 (中央部・東部・北西部・南部) 河内・上河内地域自治センター保健福祉課保健グループ

《実 績》

年度	回数			参加人数 (延)				
	市主催	派遣申請	合計	40歳未満	40～64歳	65歳以上	不明	計
平成23年度	49	94	143	366	670	2,356	54	3,446
平成24年度	71	70	141	378	518	2,084	47	3,027
平成25年度	78	90	168	226	578	2,702	51	3,557
平成26年度	86	83	169	259	533	2,670	345	3,807

⑦ 女性の健康力アップ事業 (平成21年度開始 予算：503千円 国1/3, 県1/3, 市1/3)

【事業の目的・内容】

平成19年4月に策定された「新健康フロンティア戦略」において、「女性の健康力」が柱の一つに位置づけられた。女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすために、講演会及びパネル展、キャンペーンなどを実施し、疾病に関する正しい知識の普及や健康づくりの啓発を行う。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項 がん対策基本法 第12条 新健康フロンティア戦略	健康増進課健康づくりグループ 健康増進課保健センター

ア 女性の健康力アップ講演会 (保健センター)

《実 績》

年度	内容・講師	参加者数
平成22年度	東日本大震災のため講演会は中止	
平成23年度	「ずっと輝くあなたでいるために～女医から学ぶホルモン力～」 獨協医科大学産婦人科教授 望月 善子氏	70人
平成24年度	「ずっと輝くあなたでいるために～高めようこころの健康力～」 家族相談室エコーズ 阿部 美代子氏	90人
平成25年度	「食美容で内面から美しく～食を通じたカラダも喜ぶ美容法とは～」 銀座セラピストカレッジ 山崎 ちなつ氏	66人
平成26年度	「輝け私！食事で美しく健康になる秘訣～薬膳的な暮らしで不調を乗り切ろう～」 薬膳教室「心味」オーナー・管理栄養士 瀧本 靖子氏	71人

イ 女性の健康週間イベント（保健センター）（平成23年度開始）

【事業の目的・内容】

厚生労働省が主唱する女性の健康週間に併せて、パネル展示や健康教育等を実施し、女性の健康に関する知識の向上と、女性を取り巻く健康問題に対する社会的関心を図る。

《実績》

年 度	実施期間	パネル 展示	骨密度 測定	運動 教室	栄養 教室	健康 相談	外部講師による エクササイズ教室
平成23年度	6日間	延 250人	124人	18人	21人	4人	—
平成24年度	6日間	延 414人	112人	15人	20人	5人	—
平成25年度	6日間	延 684人	166人	15人	—	—	78人
平成26年度	6日間	延 699人	—	28人	31人	—	64人

ウ ピンクリボンキャンペーン（平成19年度開始）

【事業の目的・内容】

市民に乳がんの正しい知識の普及を行い、自己触診法の定着やマンモグラフィ検診の受診率を向上させ、乳がんによる死亡者を減少させることを目的として、普及啓発を行う。

（※平成21年度から、ピンクリボンキャンペーンを女性の健康力アップ事業に位置付け実施）

《実績》

年 度	実施内容
平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮タワーライトアップ ・ピンクリボンキャンペーンイベント（東武宇都宮百貨店、グリーンスタジアム、オリオン通り） ・ポスター掲示、啓発グッズの配布
平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンクリボンキャンペーンイベント（東武宇都宮百貨店、グリーンスタジアム、オリオンスクエア、歩け歩け大会） ・ポスター掲示・啓発グッズの配布 ・入浴施設やスポーツジム等へのシャワーカードの配布
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンクリボンキャンペーンイベント（東武宇都宮百貨店、グリーンスタジアム、オリオンスクエア、歩け歩け大会） ・ポスター掲示・啓発グッズの配布 ・入浴施設やスポーツジム等へのシャワーカードの配布
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンクリボンキャンペーンイベント（東武宇都宮百貨店、東図書館、視聴覚ライブラリー） ・ポスター掲示・啓発グッズの配布 ・ピンクリボンキャンペーン協力団体募集
平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示・啓発グッズの配布 ・ピンクリボンキャンペーン協力団体募集

⑧ 健康増進普及月間関連事業（平成21年度開始 予算：282千円 国1/3、県1/3、市1/3）

【事業の目的・内容】

生活習慣病の特性や運動・食事・禁煙など個人の生活習慣改善の重要性について正しい知識を普及する。また、検診により早期発見・早期治療ががん征圧に効果的であることから、がんについての正しい知識の普及、早期発見及び早期治療の認識の徹底を図るとともに、特定健診・がん検診の受診率向上を促すものとする。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項	健康増進課健康づくりグループ 健康増進課保健センター

《実 績》

年度	内 容	会 場	日 数	参加者数
22	・健康増進普及月間パネル展示 ・健康づくり推進員・食生活改善推進員による体験コーナー	市役所 市民ホール	5日間	644名
23	・健康増進普及月間パネル展示 ・健康づくり推進員・食生活改善推進員による体験コーナー	市役所 市民ホール	5日間	617名
24	・健康増進普及月間パネル展示 ・健康づくり推進員・食生活改善推進員による体験コーナー	市役所 市民ホール	5日間	590名
25	・健康増進普及月間パネル展示 ・健康づくり推進員・食生活改善推進員による体験コーナー	市役所 市民ホール	5日間	299名
26	・健康増進普及月間パネル展示 ・健康づくり推進員による体験コーナー	市役所 市民ホール	5日間	341名

・健康増進普及イベント 会場：保健センター

年 度	総 参加者数	健康 づくり 講座	生活習慣病 予防講座	がん予防 講演会	健康 チェック コーナー	運動 コーナー	栄養 コーナー	その他 催し
22	1116人	99人	174人	44人	229人	122人	307人	141人
23	1219人	52人	196人	96人	423人	149人	122人	181人
24	498人	52人	102人	73人	187人	19人	141人	24人
25	599人	85人	105人	75人	186人	50人	98人	
26	364人	89人	66人		34人	100人	10人	65人

*平成26年度より、がん講演会を生活習慣病予防講演会へ統合して実施

⑨ 健康づくり栄養教室（予算：162千円）

【事業の目的・内容】

市民がメタボリックシンドロームや生活習慣病を予防するため、栄養や運動を中心とした講話や実習を通して日頃の生活習慣を見直し、健康づくりのための活動が実践できるように支援する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
老人保健法 第14条（～19年度） 健康増進法 第17条第1項	健康増進課保健センター

《実 績》

年度	実施回数	人数(延)
平成22年度	糖尿病食事療法のための調理実習	1日コース 4回 66人
平成23年度	高血圧予防編	2回 41人
	脂質異常症予防編	2回 47人
	腎臓病予防編	2回 50人
	骨粗しょう症予防編	2回 43人
	糖尿病食事療法のための調理実習	5回 67人
平成24年度	高血圧予防編	2回 21人
	脂質異常症予防編	2回 34人
	骨粗しょう症予防編	2回 37人
	糖尿病食事療法のための調理実習	4回 61人
平成25年度	高血圧予防編	2回 36人
	脂質異常症予防編	2回 33人

	骨粗しょう症予防編	2回	44人
	糖尿病食事療法のための調理実習	4回	60人
平成26年度	高血圧予防編	3回	54人
	脂質異常症予防編	2回	37人
	骨粗しょう症予防編	2回	57人

- ・食育編は「食育の推進(食育講座)」に組み替えて実施
- ・平成23年度より「健康づくり栄養講座」として内容を充実させて実施
- ・平成26年度より糖尿病食事療法のための調理実習は、病態別栄養相談(集団)に位置づけられ、糖尿病合併症予防のための調理実習として実施

⑩ 保健センター運動推進事業(予算:74千円 国1/3, 県1/3, 市1/3)

【事業の目的・内容】

生活習慣病の発症に大きく関与しているメタボリックシンドロームを予防・改善するとともに、高齢期を迎えても要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした生活が送れるよう、運動を中心とした講話や実技を通して、個人のライフスタイルや体力に合った運動習慣の定着を図れるよう支援する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
老人保健法 第14条(～19年度) 健康増進法 第17条第1項 介護保険法 第115条の44第1項	健康増進課保健センター

ア カラダげんき運動教室

《実績》

年度	実施内容	実施回数	人数(延)
平成22年度	基本編(2日間1コース)	4回	126人
平成23年度	ウォーキング編	12回	132人
	筋トレ編	6回	67人
	バランスボール編	2回	58人
平成24年度	ウォーキング編	8回	63人
	筋トレ編	5回	55人
	バランスボール編	4回	52人
平成25年度	ウォーキング編	6回	54人
	青竹編	2回	21人
	ミニボール編	2回	21人
平成26年度	ウォーキング編	6回	67人
	ツール編	2回	36人

- ・平成22年度までは「ウォーキング教室」として実施し、平成23年度より、「カラダげんき運動教室(ウォーキング編)」へ組み替え、内容を充実させながら実施

イ ラジオ体操普及啓発事業(平成26年度開始)

年度	実施内容	実施回数	人数(延)
平成26年度	ラジオ体操(自主参加型)	235回	1,905人

ウ 運動体験教室(平成26年度開始)

年度	実施回数	人数(延)
平成26年度	12回	98人

エ エクササイズデビュー教室

年度	実施回数	人数(延)
平成26年度	30回	194人

オ しっかり貯筋運動教室（平成23年度開始）

《実績》

年度	実施コース	実施回数	人数(延)
平成23年度	火曜日コース	40回	1,440人
	木曜日コース	40回	1,367人
	日曜日コース①	40回	1,134人
	日曜日コース②	40回	900人
平成24年度	火曜日コース	40回	741人
	木曜日コース	40回	771人
	土曜日コース	40回	611人
平成25年度	月曜日コース	30回	354人
	火曜日コース	30回	369人
	木曜日コース	30回	485人
平成26年度	火曜日コース	30回	667人
	木曜日コース	30回	496人

カ 健康づくり運動教室

《実績》

年度	教室名	日数	実施回数	人数(実)	人数(延)	
平成22年度	ストレッチ教室	246日	501回	491人	21,129人	
平成23年度	健康づくり運動教室	214日	381回	584人	17,949人	
平成24年度	運動教室 健康づくり	継続者コース	179日	359回	511人	17,108人
		エクササイズデビューコース	33日	33回	94人	549人
		アクティブシニアコース	33日	33回	21人	238人
平成25年度	くり健康づくり	継続者コース	175日	316回	1,000人	11,467人
		エクササイズデビューコース	30日	30回	61人	434人
平成26年度	健康づくり運動教室	194日	275回	1,129人	11,772人	

キ 運動チャレンジタイム（平成24年度開始）

《実績》

年度	実施回数	人数(延)
平成24年度	170回	2,695人
平成25年度	412回	14,335人
平成26年度	401回	15,002人

ク 健康アップ教室

《実績》

年度	実施回数	人数(延)
平成22年度	1回（4日間1コース）	92人
平成23年度	2回（各4日間1コース）	95人
平成24年度	2回（各3日間1コース）	56人
平成25年度	2回（各3日間1コース）	83人
平成26年度	2回（各3日間1コース）	43人

・平成22年度は後期実施分を、「旧：健康づくり事業」の中で、内容を組み替えて実施

ケ ボディシェイプ教室

《実績》

年度	教室名	実施回数	人数(延)
平成23年度	脱メタボ運動教室	40回	1,043人

平成24年度	脱メタボ運動教室（初心者コース）	20回	231人
	脱メタボ運動教室（継続者コース）	20回	197人
	脱メタボ運動教室（初心者・継続者統合コース）	20回	155人
平成25年度	ボディシェイプ教室	20回	123人
平成26年度	ボディシェイプ教室	9回	37人

- ・平成23年度より，新規に実施
- ・平成25年度は「ボディシェイプ教室」へ名称を変更し，内容を充実させながら実施

コ オーダーメイド型運動教室（平成24年度開始）

《実績》

年度	実施回数	人数
平成24年度	3回	46人
平成25年度	0回	0人
平成26年度	5回	46人

※平成25年度は悪天候のため1回中止

サ 介護予防・地域運動推進モデル事業（平成24年度開始）

《実績》

年度	実施回数	人数（延）
平成24年度	8回	73人
平成25年度	8回	114人

シ その他（講師派遣依頼対応事業）

年度	実施回数	人数（延）
平成26年度	2回	60人

ス 運動サポート相談（平成23年度開始）

《実績》

【一般】

年度	実施回数	人数（延）
平成23年度	12回	51人
平成24年度	34回	65人
平成25年度	12回	19人
平成26年度	11回	11人

【随時】

年度	実施回数	人数（延）
平成25年度	31回	60人
平成26年度	30回	36人

【地域：健康づくり推進員対象】

年度	実施回数	人数（延）
平成23年度	24回	279人
平成24年度	32回	327人
平成25年度	35回	347人
平成26年度	35回	310人

平成23年度より新規に実施

(3) 健康相談 (昭和58年度開始健康増進課予算：171千円 国1/3, 県1/3, 市1/3
 高齢福祉課予算：104千円)

【事業の目的・内容】

市民の心身の健康に関し、個別に必要な指導及び助言を行い、相談者自ら問題解決のための行動がとれるよう援助することをねらいとして、健康相談室や電話による健康相談を行う。

根拠法令等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項 介護保険法 第115条の44 第1項	健康増進課健康づくりグループ 健康増進課保健センター 保健福祉総務課保健福祉相談担当(中央部・東部・北西部・南部) 河内・上河内地域自治センター保健福祉課保健グループ

《実績》

ア 健康相談 (毎日)

所属別件数 (延)

年度	保健所	保健センター	上河内地域自治センター	河内地域自治センター	保健福祉総務課保健福祉相談担当				計
					中央部	東部	北西部	南部	
24	9	443	27	12	22	0	4	11	528
25	7	248	47	5	28	1	10	13	359
26	3	233	38	12	27	0	23	10	346

相談種別 (延)

年度	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗しょう症	病態別	女性の健康	総合	介護家族	計
24	220	14	6	0	4	16	2	258	12	532
25	32	10	10	2	4	13	2	276	14	363
26	34	7	13	1	5	21	6	253	10	350

イ 面接

所属別件数 (延)

年度	保健所	保健センター	上河内地域自治センター	河内地域自治センター	保健福祉総務課保健福祉相談担当				計
					中央部	東部	北西部	南部	
24	0	0	3	2	7	3	8	18	41
25	0	0	4	4	12	3	2	13	38
26	0	0	1	3	13	3	6	13	39

相談種別 (延)

年度	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗しょう症	病態別	女性の健康	総合	家族介護	計
24	2	1	5	—	—	19	5	13	—	45
25	3	1	2	—	1	14	2	16	—	39
26	—	—	—	—	—	21	1	19	1	42

ウ イベント等

回数・件数 (延)

年度	回数	件数
24	39	1931
25	35	1077
26	34	1190

相談種別（延）

年度	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗しょう症	病態別	女性の健康	総合	計
24	406	25	27	0	483	18	0	972	1931
25	257	32	32	0	268	69	0	419	1077
26	228	23	15	0	2	63	0	859	1190

エ 電話相談

所属別件数（延）

年度	保健所	保健センター	保健福祉相談担当等	計
24	316	59	280	655
25	345	185	290	820
26	210	221	244	675

相談種別（延）

年度	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗しょう症	病態別	女性の健康	総合	計
24	4	11	38	2	2	61	32	505	655
25	12	11	27	2	5	64	22	677	820
26	11	15	19	1	6	92	37	494	675

(4) 訪問指導（昭和29年度開始 予算：11千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

【事業の目的・内容】

市民の健康の保持増進を図るため、何らかの健康問題があり援助を求めている個人および家族に対して家庭訪問を実施し、健康問題解決のための相談に応じ、必要な指導および助言を行う。また、健康診査・がん検診等の結果で医師により緊急性があると判断された場合に実施する。

根拠法令等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項 介護保険法 第115条の44第1項	保健福祉総務課保健福祉相談担当 （中央部・東部・北西部・南部） 河内・上河内地域自治センター保健福祉課保健グループ

《実績》

訪問件数（延）

年度	要指導者等	介護家族者	寝たきり者	その他	計
24	40	1	1	57	99
25	54	1	4	47	106
26	46	0	9	64	119

年齢構成内訳

年度	40歳未満	40～64歳	65歳以上	合計
24	9	63	27	99
25	4	55	47	106
26	4	81	34	119

(5) 健康診査

【事業の目的・内容】

生活習慣病の予防及び疾病の疑いのある者又は医療を要する者を早期発見するため、各種健康診査を行う。また、特定健康診査の結果、生活習慣の改善が必要な者に対し、栄養や運動等の保健指導を行うとともに、健康管理に関する正しい知識の普及を行い、健康についての認識と自覚の高揚を図ることを目的とする。

※各種健診受診率算出方法：受診者数(人)／対象者数(人)

根拠法令等	主管課・グループ
高齢者の医療の確保に関する法律 第20条、第24条、第125条 健康増進法第19条第2項	健康増進課健康診査グループ

① がん検診（予算：755,748千円 市単独）

ア 肺がん検診（昭和38年度開始）

《実績》

肺がん検診実施状況

項目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数 (人)	集団健診	16,075	16,300	17,320	17,684	18,618
	個別健診	20,278	22,475	23,934	23,402	24,383
	計	36,353	38,775	41,254	41,086	43,001
対象者数(人)		124,251	133,997	133,997	133,997	133,997
受診率(%)		29.3	28.9	30.8	30.7	32.1

イ 胃がん検診（昭和38年度開始）

《実績》

胃がん検診実施状況

項目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数 (人)	集団健診	13,250	13,135	13,609	13,263	12,875
	個別健診	6,919	9,505	10,765	11,181	12,200
	計	20,169	22,640	24,374	24,444	25,075
対象者数(人)		124,251	133,997	133,997	133,997	133,997
受診率(%)		16.2	16.9	18.2	18.2	18.7

胃がん検診（X線）実施状況

項目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数 (人)	集団健診	13,250	13,135	13,609	13,263	12,875
	個別健診	1,163	1,599	1,327	1,047	1,028
	計	14,413	14,734	14,936	14,310	13,903
対象者数(人)		124,251	133,997	133,997	133,997	133,997
受診率(%)		11.6	11.0	11.1	10.7	10.4

胃がん検診（内視鏡）実施状況（平成20年度開始）

項目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数 (人)	個別健診	5,756	7,906	9,438	10,134	11,172

ウ 大腸がん検診（昭和62年度開始）

《実績》

大腸がん検診実施状況

項目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数 (人)	集団健診	15,947	16,487	17,515	17,840	18,822
	個別健診	17,119	20,130	20,984	20,478	21,383
	計	33,066	36,617	38,499	38,318	40,205
対象者数(人)		124,251	133,997	133,997	133,997	133,997
受診率(%)		26.6	27.3	28.7	28.6	30.0

エ 子宮がん検診（昭和38年度開始）

《実績》

子宮がん検診実施状況

項目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数 (人)	集団健診	5,240	5,392	7,099	7,123	7,423
	個別健診	13,385	15,521	15,985	15,180	16,183
	計	18,625	20,913	23,084	22,303	23,606
対象者数(人)		109,936	111,049	111,049	111,049	111,049
受診率(%)		16.9	18.8	20.8	20.1	21.3

国の指針（隔年受診）による受診率

項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数(人)	18,625	20,913	23,084	22,303	23,606
2年連続受診者数(人)	6,493	7,292	8,838	9,536	9,575
対象者数(人)	109,936	111,049	111,049	111,049	111,049
※受診率(%)	27.8	29.0	31.7	32.3	32.7

※受診率 = (前年度の受診者数 + 当該年度の受診者数 - 2年連続の受診者数) / (当該年度の対象者数) × 100

オ 乳がん検診（昭和62年度開始，平成16年度よりマンモグラフィ検査開始）

《実績》

乳がん検診実施状況

○40歳以上

マンモグラフィ

項目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数 (人)	集団健診	5,276	4,988	6,877	6,702	7,050
	個別健診	3,518	3,580	2,473	1,979	2,357
	計	8,794	8,568	9,350	8,681	9,407
	2年連続受診者数	671	621	714	650	106
対象者数(人)		80,792	85,032	85,032	85,032	85,032
※受診率(%)		21.9	19.7	20.2	20.4	21.1

※受診率 = (前年度の受診者数 + 当該年度の受診者数 - 2年連続の受診者数) / (当該年度の対象者数) × 100

国の指針（マンモグラフィ及び視触診併用者，隔年受診）による受診率

項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数(人)	8,316	8,130	9,077	8,404	9,081
2年連続受診者数(人)	671	621	714	650	102
対象者数(人)	80,792	85,032	85,032	85,032	85,032
※受診率(%)	20.8	18.6	19.4	19.8	20.4

※受診率 = (前年度の受診者数 + 当該年度の受診者数 - 2年連続の受診者数) / (当該年度の対象者数) × 100

視触診

項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
受診者数 (人)	集団健診	22	32	46	40	66
	個別健診	42	33	35	24	24
	計	64	65	81	64	90

※妊娠及びその疑いのある者，授乳中の者，心臓ペースメーカー装着した者，豊胸手術を受けた者，術後再建乳房，V Pシャント施術者，マンモグラフィ不適と判断される漏斗胸の者のみ

○30歳代：視触診

項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
受診者数 (人)	集団健診	382	456	557	542	561
	個別健診	2,670	3,487	3,334	3,102	3,201
	計	3,052	3,943	3,891	3,644	3,762
対象者数(人)	17,671	16,564	16,564	16,564	16,564	
受診率(%)	17.3	23.8	23.5	22.0	22.7	

カ 前立腺がん検診（平成14年度開始）

《実績》

前立腺がん検診実施状況

項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
受診者数 (人)	集団健診	5,139	5,342	5,658	5,815	6,151
	個別健診	7,143	8,072	8,612	8,365	8,846
	計	12,282	13,414	14,270	14,180	14,997
対象者数(人)	39,689	43,957	43,957	43,957	43,957	
受診率(%)	30.9	30.5	32.5	32.3	34.1	

② 骨粗しょう症検診（平成8年度開始 予算：8,237千円 国1/3，県1/3，市1/3）

《実績》

骨粗しょう症検診実施状況

項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
受診者数 (人)	集団健診	3,540	3,392	3,468	3,567	3,609

※対象 40・45・50・55・60・65・70歳の節目年齢の者

③ 歯科健診（平成11年度開始 予算：16,048千円 国1/3，県1/3，市1/3）

歯を失う原因の約半数は，歯周疾患といわれている。また，歯周疾患には自然治癒がなく，早期発見とその予防が何よりも重要であるため，健康で豊かな食生活が営めるよう，歯科健診を実施する。

《実 績》

歯科健診実施状況

項 目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数 (人)	集団健診	1,540	1,413	1,302	1,234	1,265
	個別健診	1,030	1,073	1,166	1,108	1,711
	計	2,570	2,486	2,468	2,342	2,976
対象者数(人)		29,097	18,533	18,533	18,533	23,127
受診率		8.8	13.4	13.3	12.6	12.9

※ 対象 30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の節目年齢の者（30・35歳は平成26年度から実施）

※ 平成23年度より、対象者数は国勢調査の人口統計により算出

④ 肝炎ウイルス検診（平成14年度開始 予算：23,590千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

《実 績》

肝炎ウイルス検診実施状況

項 目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数 (人)	集団健診	2,704	3,275	3,277	3,069	3,205
	個別健診	1,421	2,351	2,492	2,735	2,997
	計	4,125	5,626	5,769	5,804	6,202

⑤ 特定健康診査・特定保健指導（平成20年度開始 予算：国保特別会計251,363千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

特定健康診査は、糖尿病や高脂血症、高尿酸血症などの生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として、メタボリックシンドロームに着目し、この該当者及び予備群を減少させるための特定保健指導を必要とする者を、的確に抽出するために行う。

特定保健指導は、糖尿病等の生活習慣病予備群を生活習慣病に移行させないために、対象者自身が健診結果を理解し、生活習慣を改善するための行動目標を設定することにより、対象者が自分の健康に関するセルフケア（自己管理）ができるようになることを目的とし実施する。がん検診等と同時に実施することから、保険者である宇都宮市国民健康保険の担当課である保険年金課からの執行委任により実施。

《実 績》

特定健康診査実施状況（平成26年度実績は、平成27年3月25日費用決済状況による暫定値）

項 目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (暫定)
対象者数(人)	86,609	86,675	87,454	87,611	87,487
受診者数(人)	20,009	19,970	22,127	22,140	20,036
受診率(%)	23.1	23.0	25.3	25.3	22.9

特定保健指導実施状況（平成26年度実績は、平成27年3月25日費用決済状況による暫定値）

項 目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (暫定)	
支 援 機 づ け	対象者数(人)	1,724	1,670	1,854	1,785	1,644
	利用者数(人)	141	146	159	200	95
	終了者数(人)	107	128	130	175	18
	実施(終了)率(%)	6.2	7.7	7.0	9.8	1.1
積 極 的 支 援	対象者数(人)	555	599	643	522	454
	利用者数(人)	16	29	28	32	11
	終了者数(人)	19	20	21	28	1
	実施(終了)率(%)	3.4	3.3	3.3	5.4	0.2
特定保健指導 実施(終了)率(%)	5.5	6.5	6.0	8.8	0.9	

健診サポート事業

ア 特定保健指導利用勧奨延べ件数

項 目		平成25年度	平成26年度	
動機づけ支援	対象者数 (人)	1,357	1,571	
	実施手法	電話 在 (件)	1,059	1,255
		電話 不 (件)	229	145
	訪問	在 (件)	80	68
		不 (件)	91	122
積極的支援	対象者数 (人)	383	502	
	実施手法	電話 在 (件)	259	359
		電話 不 (件)	97	65
	訪問	在 (件)	21	29
		不 (件)	65	54

※ 「対象者数」とは、抽出者から対象外の者を引いたもの。
 ※ 「在」の勧奨は本人及び家族への勧奨も含む。
 ※ 訪問の「不在」にはポストイン等も含む。

イ 特定保健指導利用勧奨率 ※「勧奨実数」へは、本人及び家族への勧奨も含む。

	平成25年度			平成26年度		
	対象者数 (人)	※勧奨実数 (人)	利用勧奨率 (%)	対象者数 (人)	※勧奨実数 (人)	利用勧奨率 (%)
動機づけ支援	1,357	1,138	83.9	1,571	1,323	84.2
積極的支援	383	280	73.1	502	388	77.3

ウ 特定保健指導実施（動機づけ支援のみ実施）

		平成25年度	平成26年度
実施者数	初 回	41	20
	中 間	39	46
	最 終	18	27
計		98	93

⑥ 後期高齢者健康診査（平成20年度開始 予算：90,971千円）

《実績》 栃木県後期高齢者医療広域連合から受託

後期高齢者健康診査実施状況

項 目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者 (人)	8,697	9,665	9,525	10,142	11,444
対象者数(人)	44,255	45,750	47,299	48,841	49,752
受診率(%)	19.7	21.1	20.1	20.8	23.0

(6) 脳卒中発症登録事業（平成10年度開始 県予算）

【事業の目的・内容】

栃木県では全国に比して脳卒中による死亡率が高いことから、地域における脳卒中発症者の実態を把握することにより、脳卒中総合対策を推進し、県民の健康の保持増進を図る。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
脳卒中発症登録事業実施要領(栃木県)	健康増進課健康づくりグループ(※実施主体：栃木県)

《実績》

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
発症登録報告医療機関数	6	5	6	6	6
発症登録件数	1,043	1,282	1,259	1,478	1,397